

課 題	1	新しい時代を担う子どもの育成
重点項目	2	保育園入所待機児童の解消

### 目的

多様な保育資源を活用した諸施策を講じ、待機児童の解消を図ることで保護者の子育て支援や児童の福祉を向上させます。

### 対象・手段

認可保育園において児童定員の拡大や弾力的運用を実施し、受入れ枠を拡大します。  
 老朽化した区立保育園の建替えに伴い、私立認可保育園を開設し、児童定員の拡大と新たな保育サービスを提供します。  
 認可保育園を補完する役割を持つ東京都独自の認証保育所の整備を支援します。

### 重点項目の方向

共働き世帯や核家族世帯の増加、就業スタイルの変化等により、保育の需要は増加するとともに、多様化しています。このような保育需要に対応するために、保育園の定員の見直しや保育メニューの多様化などサービスの拡充を図っていきます。また、認証保育所など、民間事業者を含む多様な運営主体によるサービスへの支援も行っていきます。

### 成果指標

指標名		定義			目標水準	
待機児童解消数		平成15年度4月待機児童数(89人)を基準とした当該年度における待機児童解消数 = 待機児童減少数 / 目標解消数			(平成19年度に)	待機児童0人の水準達成
					( )	年度に
					( )	の水準達成
					( )	年度に
					( )	の水準達成
重点項目の達成状況						
		単 位	平成16年度	平成17年度	平成18年度	備 考
重点項目 成果指標	目標値1	人		89.00	89.00	
	実績1	人		54.00	57.00	
	目標達成率1 = /	%		60.67	64.04	
	目標値2					
	実績2					
	目標達成率2 = /					
	目標値3					
	実績3					
	目標達成率3 = /					

所管部	福祉部
-----	-----

**主な取組み**

児童福祉法最低基準に定める保育室の認可面積に余裕がある保育園を対象に、基準を満たす範囲の中で児童定員の拡大や弾力運用を実施し、受入れ枠の拡大を図りました。  
 定員の拡大と多様な保育サービスの提供を目的に、下落合二丁目に建設中の私立保育園(新宿せいが保育園)の施設整備に対して補助しました。  
 区民が利用した認証保育所に対し、年齢区分に応じて運営費を補助しました。

**課題**

認可保育園については、受け入れ枠の拡大への取り組みとともに、地域需要に応じた多様な保育サービスを展開できる保育園のあり方を検討することが課題となっています。  
 認証保育所については、待機児童の状況を考慮し、既存の認可保育園では難しい様々な就労形態やライフスタイルにあった保育需要に応えるための新たな増設を検討することが課題となっています。

**評価**

総合評価	
<p>保育需要が高まる中で、待機児童を前年度とほぼ同規模に抑えられたことは、大きな成果であり、目的に対する事業の有効性が実証されたものといえます。また、当初計画では受入れ枠の拡大247名のところ502名まで拡大できました。そして、年度末の入所率も96.6%であり、待機児童解消に効果が上がっています。</p>	B

**今後の取組み・改革の方針**

今後の待機児童解消策は、多角的視点をもって、受け入れ枠の拡大のみならず、特定の園に入所申請が集中しないような多様な保育サービスを地域需要に応じて展開します。緊急対策は、経常事業として、定数の弾力化の継続や経常的な弾力枠の定数化を図っていきます。また、公私立保育園の役割を検討していく中で、老朽化した認可保育園は、私立の認可保育園に建て替え、効果的・効率的な園運営の中で、地域の保育需要に機動的に対応していきます。認証保育所は増設し、既存の認可保育園では難しい様々な就労形態やライフスタイルにあった保育需要に対応していきます。

**重点項目を構成する計画事業**

	総合評価	頁	総合評価	頁
待機児童の解消	B	25		